

経常収支102.5%財政破綻の危機



田中よしゆき

議会報告
後援会ニュース
2023年9月号
No.61
編集発行人
嘉麻市議会議員
田中 義幸

- 1面 決算の認定1
- 2面 決算の認定2
- 3面 決算の認定3・議案審議
- 4面 補正予算・意見書他
- 5面 資料1
- 6面 資料2

郵便受けに勝手に投函させていたいただきます。議会報告書を不要なお方は、郵便受け付近に置いてください。次回回収し以降は投函いたしません。



収入が約6億円不足し基金で赤字補填 24年度は交付金2億円減額で104%超へ

決算の認定Ⅰ

全会一致認定

経常収支比率

2022年度決算で、経常収支比率が102.5%となったことが分かった。

この経常収支比率は、市税や普通交付税などの恒常的収入に対して、人件費などの必ず支出しなければならぬ経費が占める割合を示す数字。90%を超えると財政は硬直しており、100%を越えると収支が赤字で危機的状態と言える。

今後の見通しは

意見 現在、別表(5ページ参照)のように赤字分を減債基金と地域振興基金を



絵 熊谷レン

取り崩し穴埋めをしている。この両基金の残額は約35億円あるが、あと5〜6年程度底をつく。更には、来年度から交付税が2億円減額され、義務教育学校建設費の返済も始まる。これに、稲築公民館や千手・泉河内と熊ヶ畑の小さな拠点形成施設、そして工業団地等が建設されれば、一層借金が膨らみ財政が破綻することは必定だ。これを阻止するには、施設統廃合による歳出削減しかないのではないか。

定員適正化計画

会計年度任用職員を含めた職員総数は、22年度880人、23年度830人である。5ページ参照。

広報事業

(※以降金額は全て決算額)

4314万6千円

市の広報紙を民間委託しているが、業者との協議はしているか。

意見交換はしている。

ホームページが見にくく、検索機能が悪い。

今協議をしている所だ。

男女共同参画啓発事業

74万5千円

かまネットへの補助金、

デートDV啓発冊子発行他。

民生・児童委員会事業

515万8千円

現在欠員は。

山田地区が4名、稲築地区が3名、確井地区が3名の合計10名だ。

意見 全国的になり手不足。仕事が多い。報償費は昨年500円アップしたが更なるアップも考えるべきだ。

高齢者福祉事業

336万2千円

概ね65歳以上で、介護保険の認定を受けていない高齢者は、次のサービスを受けられる。

①市内デイサービスセンター

で、動作訓練や趣味の活動をすることができ。

②生活管理指導員を派遣してもらい、家事援助サービスの提供が受けられる。

価格高騰緊急支援

3億7936万7千円

電力・ガス・食料品等の価格高騰に対して非課税世帯等へ1世帯5万円を給付。

①非課税世帯数7369件

②22年1月から12月までに家計急変した世帯数61

③宛所不明件数13

④未申請件数177件

臨時特別給付金

1億3510万円

21年度と22年度にまたがった事業で、住民税非課税世帯、家計急変世帯に対して1世帯10万円を給付した。

①非課税世帯8019

②家計急変世帯50

③未受領件数187件

(宛所不明件数16件、未申請件数171件)

子育て世帯生活支援

22年度事業で低所得のひとり親世帯に対し、子ども1人5万円を給付した。

1、ひとり親世帯分

5095万円

2、その他の低所得世帯分

607世帯 1019人

3346万5千円

304世帯 670人

子育て世帯臨時給付金

710万円

21年度に実施された、子育て世帯への臨時特別給付金事業の際、所得制限により対象外になった世帯に対し、子ども1人当たり10万円を支給した。

①支給対象世帯数42

②対象児童数71人

③市の独自事業



絵 熊谷レン

介護8000万円損失の内約5600万円交付

不足額はケアプランの厳重なチェック等で補ったがサービスの低下がなかったか検証すべき

介護保険の決算認定

全会一致認定

20年度の介護給付費財政調整基金の申請を、過少申告し8000万円の損失を招いた。市は、7割の568万円が交付されたことと、残りはケアプランの厳重なチェック等給付適正化で賄ったと報告した。

意見 利用者や介護事業者に負担を求めたが、サービス低下はなかったか。一般財源から補填すべきでは。

決算の認定Ⅱ

子育て世帯臨時給付金

4020万3千円

21年度に実施された子育て世帯への臨時特別給付金事業の際、口座不明で本人申請分の世帯に対し、1人当たり10万円を給付した。

①支給対象世帯数16

②対象児童数42人

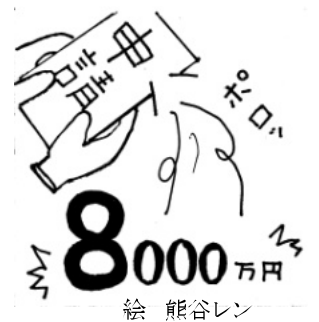
出産祝金事業

645万円

新生児を養育する人へ支給した。

①支給額 5万円

②対象者 129人



協働のまちづくり事業

851万円

環境美化やまちづくりを推進する24団体に、上限50万の補助金を交付した。

ふるさと納税事業

2億2178万3千円

昨年年度4億円を超えた。しかし、近隣では飯塚市が43億円、新宮町が39億円、福智町が22億円である。総括して今後どうするか。

答 県産品を新たに採用した。企業版ふるさと納税にも取り組む。今年は8億円を超えることを予想する。

質 市の自然を生かした、体験型を研究すべきだ。

答 知恵を出して取り組む。

行政区運営事業

4354万円

質 区長・組長手当を、今後どうするのか。
答 内部で協議する。

質 全国的にコミュニティが崩壊している。対策は。

答 広報紙の6月号に行政区推奨の記事を載せた。

質 行政区活動に団体保険をかけているが、適用事例はあるか。

答 昨年度清掃中に転倒し怪我1件、草刈り作業中飛石で車両が損傷した事故が2件あった。

公共交通体系整備事業

9590万円

質 フリー乗降区間を増やすべきだ。

答 検討する。

質 猛暑の中バス停で待っている。屋根付きの停留所を、設けられないか。

答 今後研究する。ベンチ設置の補助事業があった。

社会福祉施設運営事業

5979万7千円

福祉施設の利用状況は6ページを参照。

集会所管理費事業

112万4千円

山田地区の集会所を修繕した。6ページを参照。

浄化槽設置事業

4294万3千円

合併浄化槽の補助金。
①5人槽 33万2千円
②7人槽 41万4千円
③10人槽 54万8千円

④単独浄化槽からの転換に20万円の市独自乗せ。

農業委員会

1994万9千円

1 市の農業委員数は、15人で市長が任命する。

2 市の適正化推進員は、20人で農業委員会が任命する。

3 報酬(月額) 農業委員2万6千円 推進委員2万円

奨学金事業

1053万3千円

高等学校から大学生まで合計24人に1051万1千円を貸与した。

なお、22年度滞納件数は68件、額は2552万2千円となっている。

有害鳥獣被害対策

1358万1千円

鳥獣被害対策実施隊
①隊員(山田地区20人、稲築地区8人、碓井地区7人、嘉穂地区37人で計72人)

②実績 猪838頭、鹿1154頭、アライグマ等560匹、鳥類6羽。
③日当 3500円。

市営住宅明け渡し訴訟

25万3千円

建物明渡訴訟は10件。強制執行申立は0件。

老朽危険家屋対策事業

897万5千円

特定空家等の除却件数は、23件で20件が補助金(最大50万円)を活用した。

定住促進事業

7542万9千円

新築及び新築購入並びに中古購入した件数と転入者。

①市内 2世帯8名

②市外 37世帯126名

災害対策事業

1019万2千円

①ハザードマップの改訂
②1地域に自主防災組織



熊谷レン

決算の認定Ⅲ

商工業振興

- 3億3034万9千円
- 1 全市民へ5千円の商品券、18歳未満の市民へ5千円のカマデポを配布した。
- 2 プレミアム商品券発行。
- 3 商業店舗リホーム補助金を交付した。
- 4 移住・定住チャレンジ支援補助金を交付した。

観光まちづくり事業

- 3197万7千円
- デンマークのシルケボーグ市を参考にし、アウトドアシティかまを実現する。
- ①デンマーク人1人を雇用
- ②雇用期間3年
- ③年間報酬355万8千円

観光拠点施設管理事業

8061万4千円
足白ホルダリングと農泊施設の利用状況は4p参照。

プール管理費

1億3938万4千円
サルビアパークの利用者5万5490人、1352万4千円。スイミングプラザなつきの利用者5万5657人、1365万7千円。

補正予算4号

専決議案で全会一致承認

災害復旧費関係

- ①桑野 宮野普門寺線災害 500万円
- モルタル吹付法面の補強のため測量設計をする。
- ②農地農業用施設災害 5340万円
- 嘉穂58、山田4、稲築3、碓井3
- ③林道災害復旧 1380万円
- 嘉穂7、山田4
- ④道路災害 4500万円
- 嘉穂18、山田3、稲築4
- ⑤河川災害 500万円
- 嘉穂2、稲築2
- ⑥普通財産災害復旧 216万7千円
- ・上山田猪ノ鼻・岩崎モグラガフ・平緑ヶ丘・下白井西
- ⑦熊ヶ畑地区災害復旧 449万4千円
- 擁壁の一部損傷



絵 熊谷レン

補正予算5号

全会一致可決

政策提案事業

50万円
ツレテック事業。熊ヶ畑地区において65歳出発式を行い地域を活性化する。
千手・泉河内拠点施設 3263万8千円
小さな拠点施設整備事業の設計委託料。

介護施設支援

477万6千円
物価高騰で苦しむ34介護施設に、電力費を補助する。

児童の一時預かり事業

28万8千円
児童を保育園等に一時預ける制度で、育児負担を軽減する事業。

施設名	利用者(人)
恵大保育園	115
みどり保育園	26
一本松保育園	40
みのり幼稚園	4,285
いなつきれんげ幼稚園	202
合計	4,668



絵 熊谷レン

コロナワクチン接種

3196万9千円
無料でワクチン接種は最後になる予定。

アピランスケア事業

32万2千円
ガン患者及び経験者に医療用ウィッグ(ハカツラ)・補整具等の購入助成。

園芸農家支援

149万2千円
稲築地区山野のメロン農家に対し、パイプハウス及び付帯施設整備費用の3分の1を補助する。

麦・大豆生産者支援

958万2千円
稲築地区平の国産麦・大豆の生産者に対し、排水対策等の工事費を全額補助。

新規就農者支援

265万5千円
3名の新規就農者に対し、150万円の59%を交付。

畜産振興

583万9千円
自給飼料の生産・利用に必要な機械の導入を補助。

	所在	内容	事業費(千円)	補助金(千円)
A	熊ヶ畑	ホイローダー等	9,715	4,415
B	小野谷	マニュアルワゴン	3,134	1,424
計			12,849	5,839

荒廃森林整備事業

1913万5千円
①荒廃森林(53・56ha)を間伐し再生を図る。

②軽貨物車2台購入 327万9千円

災害復旧費関係

847万円
①林道戸谷ヶ岳線とウツギハラ線の設計委託料

②農業施設測量委託料 950万円

- ・芝原水路
- ・上ノ原水路
- ・釘崎道路

道路災害防止工事

4500万円
・宮吉、普門寺線

農業用施設災害復旧工事

8780万円
嘉穂60、山田4、稲築2

道路災害復旧工事

1億4820万円
被災箇所 嘉穂25、山田3、稲築1、碓井1

熊ヶ畑地区災害復旧工事

699万3千円
熊ヶ畑2077番14の法面が、一部損傷した。

老朽家屋解体撤去補助

300万円
特定危険家屋の解体費用補助金で、6戸分の予算を補正する。



絵 熊谷レン

ホース乾燥塔建替工事

498万3千円
老朽化した下山田分隊ホース乾燥塔を、建替える。

議案審議

印鑑条例・手数料条例

全会一致可決

現在、マイナカードを利用してコンビニ等で各種証明証を取ることができ。今回、マイナカード情報を記録させたスマートフォンでも、各種証明証が取れるようにする条例改正。本年度中に可能になる見込み。

特定保育等条例

全会一致可決

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準を定める条例の一部改正である。法改正によるもので嘉麻市には直接関係がない。

学童保育事業の状況

学童名	上山田	下山田	稲築東	稲築西	嘉穂第2	嘉穂	確井	合計
児童数	57人	33人	107人	150人	142人	32人	94人	615人

放課後児童健全育成

全会一致可決

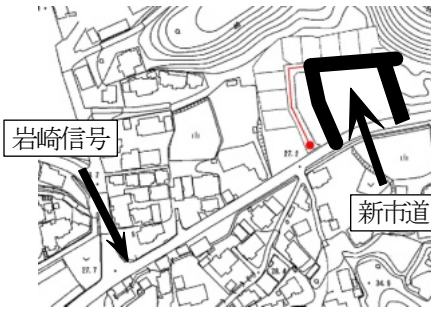
厚労省は、23年4月1日各県知事に対して、放課後児童支援員の資格変更を次のように通知した。業務に従事することになったから、2年以内(従来は、20年3月31日迄となっていた)に研修を終了する予定者も、支援者として認める。

このことにより、放課後児童健全育成事業(≡学童保育事業)における、支援員の認定資格基準を変更する条例改正。

市道路線の変更

全会一致可決

稲築岩崎宇西浦に新たな団地ができ、同団地内の取付道路を市道にする議案。



意見書案



森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める

全会一致可決
林活議連の役員から出された。
意見書の趣旨

森林は、地球温暖化の防止や国土保全、水源涵養の公的機能を有しており、国民全体に恩恵をもたらしている。その森林を維持するための財源として森林環境譲与税が創設された。

現在、森林を多く抱える地方公共団体では、森林整備をする担い手不足により、想定以上のコストがかかっている。しかし、人材育成や担い手を確保するにも、今の譲与基準のままでは財源不足になる。以上のことから、譲与基準を見直すことを強く求める。

一般質問

排水溝設置の目的は。

道路の排水を良好にして、道路法面が崩落するのを防止するためだ。

現在排水溝の維持管理は、どうしている。

通常土木課が行うが、地元でしている所もある。

排水溝の維持管理不能な中山間地では、崖の崩落、農地の陥没等が起きている。

高齢化が進んでいる地域では、維持管理ができない。

4〜5年に一度くらい、市でできないか。

現場を確認して、維持管理をしていく。

水路崩壊原因調査

旧国道211号線の第7号橋と8号橋間にある沢の下流域で、水路崩壊が起きている。パイパスができて、水の流れが変わり災害が起きている可能性がある。

また、植林した木も枯れている。調査をしてほしいと地権者は、言っているが、県に要請できないか。

福岡県に調査要請をする。

市道の維持管理

熊ヶ畑第1行政区市道

の維持管理であるが、馬の背状態になっている。車庫入れの時、車の底をこすっている。損害賠償請求事案だ。住民が、補修要望書を出しているはずだが。

箇所的ではなく、全体的に補修したい。

いつするのか。

行政區長と協議し、早めにした。

稲築才田の旧公民館横に倒壊した家がある。市道にはみ出ている。どうする。

防災対策課長 弁護士、土木課と協議して対応する。

同地区にある、空き地の管理であるが、隣家まで竹木が覆い被さっている。

今回民法の改正があったが、市はどうするのか。

環境課長 民・民で解決してほしい。

その回答はおかしい。

本来なら市の環境美化条例に基づき代執行すべきだが、法的根拠がないため、できなかった。しかし、今回民法が改正になったので、最終的には、市が代執行すべきだ。

その指示をだす。財源は協議する。

足白ボルダリング利用状況

年度	利用者(人)	利用合計
2020	6,620	1,691千円
2021	6,344	3,140千円
2022	6,951	5,736千円

足白農泊施設(カホアルペ)利用状況

年度	宿泊者	会議室利用	合計(人)	利用合計
2020	524	1,128	1,652	5,381千円
2021	939	1,210	2,149	5,065千円
2022	1,760	3,005	4,765	5,376千円

参考資料



基金運用状況 (22年度決算)

	2021 (R3) 年度		2022 (R4) 年度	
財政調整基金	32億 408万8千円	126億6696万3千円	32億 968万 円	120億6984万1千円
減債基金	21億4347万5千円		17億9128万5千円	
各種目的基金	54億1015万7千円		53億5630万1千円	
地域振興基金	19億 924万3千円		17億1257万5千円	
【説明】	: 126億6696万3千円-120億6984万1千円=5億9712万2千円を一般財源に繰り入れる。			
財政調整基金	: 災害発生や予期せぬ突発的な事件が発生した時に対応するための貯金。			
減債基金	: 借金返済のため積み立てる貯金。			
地域振興基金	: 合併後に地域住民の連携強化や振興目的のために使う貯金。			
各種目的基金	: かんがい施設維持管理、嘉穂総合運動公園整備や圃場整備振興等の貯金。			
※基金を取り崩す場合、財政調整基金と各種目的基金は最後の手段となる。				

近隣自治体職員数 (単位: 人)								
	嘉麻市	田川市	直方市	中間市	宮若市	桂川町	小竹町	飯塚市
人口	35,337	45,691	55,516	39,657	26,561	12,930	7,076	125,159
正規職員	440	427	444	367	242	131	144	960
会計年度任用職員	390	204	176	171	175	111	112	692
合計	830	631	620	538	417	242	256	1,652

仮定条件 (人件費換算)	
職員 (退職者)	900万円/人
任期付	450万円/人
再任用	350万円/人
臨時	220万円/人
会計年度 (短時間)	200万円/人

年度	H31	R2	R3	R4	R5	定員適正化の状況
計画数	404	397	391	383	379	
職員	397	391	385	381	380	
任期付	0	25	31	36	28	
再任用	32	35	36	38	32	
臨時	452	0	0	0	0	
会計年度計	0	403	438	425	390	
合計	881	851	890	880	830	

ふるさと納税事業		
	R3年度	R4年度
寄付件数	17,714	26,774
寄付金額単位千円	281,475	402,774

令和3年度 臨時特別給付金給付の確認書・申請書の受付状況 (1世帯10万円給付)

発送区分	発行件数	辞退却下等	未受領	給付済・給付予定数	
	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	割合 (%)
確認書	7,330	57	57	7,216	98.4
申請書	283	23	85	175	61.8
家計急変	39	0	0	39	100
合計	7,652	80	142	7,430	97.1

未受領件数: 確認書 (宛所不明3件、未申請54件) 申請書 (宛所不明13件未申請72件)

令和4年度 臨時特別給付金の確認書・申請書の受付状況

発送区分	発行件数	辞退却下等	未受領	給付済・給付予定数	
	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	割合 (%)
確認書	632	3	15	614	97.2
申請書	47	3	30	14	29.8
家計急変	11	0	0	11	100
合計	690	6	45	639	92.6

未受領件数: 確認書 (宛所不明0件、未申請15件) 申請書 (宛所不明0件未申請30件)

令和4年度 価格高騰緊急給付金の確認書・申請書の受付状況 (1世帯5万円を給付)

発送区分	発行件数	辞退却下等	未受領	給付済・給付予定数	
	世帯数	世帯数	世帯数	世帯数	割合 (%)
確認書	7,372	39	83	7,250	98.35
申請書	232	6	107	119	51.29
家計急変	61	0	0	61	100
合計	7,665	45	190	7,430	96.93

未受領件数: 確認書 (宛所不明2件、未申請81件) 申請書 (宛所不明11件未申請96件)

市民提案型事業決算状況	
団体名	決算額
牛隈交通公園を美しくする会	432,450
山田川クリーン作戦実行委員会	50,050
長谷山を愛する会	17,140
漆生中央区環境を守る会	49,627
帝王山美化・環境保全会	48,373
嘉穂三山愛会	70,000
三高山を守る会	49,979
山河を守る会	500,000
遠賀川源流サケの会	96,447
千手けやき会	381,169
飯田フラワークラブ環境を守る会	63,022
嘉麻のおくら短歌同好会	71,844
花えがお	43,911
山田さくら会	261,481
南ヶ丘花の会	48,939
R211フラワー通り環境を守る会	155,717
小さな花公園友の会	164,302
嘉穂地区さくらの会	500,000
上臼井東環境を守る会	43,797
出川ひまわり会	61,645
嘉麻万葉花壇保全隊	4,439
下宮地区環境を守る会	36,249
嘉穂地区美化推進会	500,000
足白っ子と自然を愛する会	92,850
合計 (24団体)	3,743,431

22年度決算 不能欠損額調べ

22年度要保護・準要保護児童生徒認定率

市税全体	1622万3117円
市税	
市民税（個人）	157万2375円
市民税（法人）	128万 円
固定資産税	1234万6742円
軽自動車税	102万4000円
国民健康保険税	808万8266円
介護保険料	310万9885円
後期高齢者医療保険料	93万5600円
保育料	42万9810円
生活保護返還金・徴収金	448万4066円
児童扶養手当返還金	20万 円
水道料金	29万2992円
農道・水路土地占用料	5230円
合計	3376万8966円
※不能欠損とは、債権回収をあきらめること。	

学校名	児童数	要保護	準要保護	合計	要保護・準要保護認定率
熊ヶ畑小学校	17	0	11	11	64.7%
上山田小学校	215	24	103	127	59.1%
下山田小学校	77	6	36	42	54.5%
稲築西小学校	440	34	213	247	56.1%
稲築東小学校	310	17	131	148	47.7%
碓井小学校	221	12	106	118	53.4%
嘉穂小学校	286	1	96	97	33.9%
牛隈小学校	108	3	53	56	51.9%
小計	1,674	97	749	846	50.5%
山田中学校	169	12	97	109	64.5%
稲築中学校	232	16	102	118	50.9%
稲築東中学校	152	13	73	86	56.6%
碓井中学校	112	10	55	65	58.0%
嘉穂中学校	219	0	71	71	32.4%
小計	884	51	398	449	50.8%
合計	2,558	148	1,147	1,295	50.6%

生活保護の状態（23年3月）

被保護世帯数	被保護者数	保護率	福岡県の保護率	全国の保護率
1,520	2,089	6.11%	2.33%	1.63%

月	スパーASOに委託 自己負担なし		コロナウイルス感染症買い物代行
	支援世帯数	支援金額	
4	1	6,981	
5	5	30,732	
6	3	13,595	
7	26	161,850	
8	25	121,996	
9	8	43,627	
10	2	7,872	
11	3	18,888	
12	7	32,767	
1	3	11,902	
2	1	3,940	
合計	84	454,150	

生活保護返還金及び徴収金の適用状況

63条違反（資力があるのに保護を受けた）			78条違反（収入の無申告）	
件数	返還対象金額	返還決定額	件数	徴収決定額
98	2124万4937円	2096万7027円	39	1023万9266円

対象集会所の修繕等内容（単位：円）

小富士集会所	軒・壁修繕	41,800
日吉集会所	右角瓦修繕	16,500
百々谷集会所	敷地内陥没修繕	198,000
大橋蛭子集会所	支柱機器撤去	152,900
神幸集会所	エアコン取替	334,400

福祉施設利用状況

	R3 利用者数	R4 利用者数
嘉穂老人福祉センター	14,393人	16,247人
山田いこいの家白雲荘	42,057人	47,532人
稲築老人憩の家	465人	430人
合計	56,915人	64,209人

国保会計収支（概算）
単位：万円

歳入歳出差引	21年度	22年度
単年度	4076	6701
累積分	-30722	-24021

国民健康保険 滞納処分（差し押さえ）について

21年度	102件	552万8613円	預貯金、給与、税等の還付金、保険の解約返戻金、不動産、動産など
22年度	118件	492万9315円	

① シティプロモーション業務委託
 嘉麻市PR動画制作 1200万円
 瀬戸康史氏を活用したプロモーション動画を2本製作。YouTube配信。デンマーク王国大使館に業務委託。 53万1千円
 ② 移住・定住支援 338万2千円
 (株)嘉麻スタイルに委託。7名の移住が実現。
 地域おこし協力隊 1551万1千円
 (株)嘉麻スタイルに委託。第2期地域おこし協力隊。
 婚活支援事業 150万円
 (株)嘉麻スタイルに委託。婚活イベント3回実施。4組カップル成立。
 移住イベント 490万6千円
 (株)福岡支社に委託。足白農泊施設を活用し、SDGsイベント7回実施。延139人参加。